

# 5年後の当法人のビジョン（2023年度版）

## 持続可能な経営のための中期計画(2022～2026年度)

**【事業収入目標】** 売上14億円・営業利益0.7億円(売上の5%に相当)確保を基本とし、  
下記状況を勘案し増収・増益を目指す。

### <概要>

組織の物理的・心理的連携の推進による利益体質の向上、業務効率化、既存事業の安定受注・生産、SDGsなど社会ニーズへの対応、全職員の幸福追求により、持続可能な法人経営につなげる。

### <活動方針への対応>

#### I. 地域社会への貢献

- 当法人の強みを活かした他業種・異業種との連携による、当法人の信頼度向上及び利益確保と、地域貢献活動の強化との両立
- 地域社会との絆を深める普遍的な地域貢献活動の機運の醸成と実行
- 論文発表、学会発表、講習会などによる、環境保全の科学的な知見・技術の社会への還元

#### II. 技術の革新・継続的改善による当法人の発展

- 得意分野の専門技術力・営業力強化およびSDGsを踏まえた将来性のある分野への業域拡大による受注環境へのレジリエンス向上
- コンプライアンス確保、旧態依然の体制・風土からの脱却による経営体質の強化
- 積極的な人材育成・登用・異動による組織体制の強化
- 効果的な仕組み、仕掛け作り、デジタルシフトの実装による業務効率化の徹底

#### III. 家族と全職員の物心両面の幸福の追求

- 適切な評価基準に基づいた給与アップ、過度な残業の撤廃、多様な働き方や生き方に寄り添った職員の働きがいの確保および適材適所に十分能力が発揮できる機会の確保(“沖環科モデル”の開発と実装)